



# 金 鶏

令和3年6月30日  
金沢小学校  
学校便り No.6  
(文責 内藤)

## 運動会ありがとうございました

運動会から1ヶ月が経ちました。コロナ禍での開催でしたが、まずは無事に終了できたことにほっとしています。当日は強風のためテントが飛んだり、大玉がとんでもない方向まで転がってしまったりした中、保護者の皆様には臨機応変に対応していただき、感謝申し上げます。また、卒業生も自主的にお手伝いをしてくれ、ありがたい気持ちでいっぱいです。子どもたちも精一杯活躍し、規模は縮小しても、満足し、心に残る運動会となりました。ありがとうございました。

## 参観日ありがとうございました

11日(金)の参観日には多くの方にご来校いただき、ありがとうございました。本年度から1人1台PCの端末を使うようになったので、その様子を知っていただきたいという思いもあり、PCを使った授業を公開しました。



(1年生はセカンドブック手渡し会)

まだまだ、使い始めたばかりですので、効果的に授業に生かすという段階までには至っていませんが、毎日さわって使い方に慣れ、当たり前のように学習ツールとして使用していきたいと思えます。続いて行われた学校保健員会「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち」、学級懇談会への参加もありがとうございました。

## プール開き

この諏訪郡でもちらほらプール開きの声が聞こえるようになりましたが、金沢小も一昨日、28日にプール開きをおこないました。今年度は全校でプール清掃を行い、準備してきました。梅雨まっただ中で、肌寒かったり雨が降ったりと天気が安定しませんが、短い夏、できるだけたくさんプールが使えることを願っています。



## 防犯教室・交通安全教室

8日には防犯教室が、23日には交通安全教室が行われました。命を守る教育です。

交通安全教室は1・2年生が歩行、3～6年生は自転車の安全な乗り方について、警察・市役所・安協の方にご指導いただきました。



防犯教室は「不審者が学校に入ってきたらどうするの？」

「登下校中に不審者に会ったらどうするの？」という内容で、警察の方にきていただき、不審者対応の学習をしました。まずは自分の身の安全が第1です。

不審者は実際にどんな声かけをしてくるのか、どういう風に身を守ったらいいのかを具体的にお話いただきました。

子どもたちの不審者のイメージは、サングラスをかけているとか、行動が怪しいとか、まさに「ザ・不審者」を想像しています。でも、ごく普通に見える人が不審者というケースも多いのではないのでしょうか。

不審者対応の基本、「いかのおすし」を教えてもらいました。学年便りにありましたように、最近、不審者の情報もいただいています。ご家庭でも、是非話題にしてみてください。



## あいさつ

金沢小の今年の重点目標の1番が「歌 あいさつ 思い切って！心をあわせて！」です。今年の児童会はあいさつにとっても力を入れてくれています。月目標も「あいさつをしっかりとがんばろう」のようにあいまいなものではなく、「自分から進んで大きな声であいさつしよう。」と、実にわかりやすい目標を掲げ、放送であいさつを頑張った友だちを紹介したり、スタンプカードを用意したりしてくれています。

そして玄関にあいさつをしてくれる大きなロボットが登場し、そこに毎日のミッションが書かれています。例えば、6月8日は、玄関が開く前の時間、朝、私が外に出るなり「おはようございま〜す！！」のシャワーが降ってきました。実はこの日のミッションは「校長先生より先にあいさつしよう。」・・・なるほど。

放送で名前を発表されたり、スタンプを集めたりすることがうれしくてやっている子もいるのですが、それでもいいのです。その励みをきっかけにあいさつする気持ちよさを感じてきている子どもたち。おかげで、今年の金沢小の子どもたちのあいさつは格段によくなっているのです！

子どもの中からこんな活動をしていくってすごいですね。先生が説教するより何倍も、何百倍も効果があるんだなあ・・・！



## 用務員の先生がかわりました

4月から本校用務員としてお勤めいただいた佐藤麻衣子先生がご都合で退職されました。今月から新しく関口勝治（せきぐちまさはる）先生にお勤めいただくことになりました。もともと大工さんのお仕事をされていたので、早速バリバリと学校内外の環境整備や修繕など、やっていただいております。どうぞよろしくお願ひします。関口先生の詳しいご紹介はPTA新聞「すずらん」で、他の新しい先生方とともに紹介のコーナーがありますので、是非ご覧ください。

## 教育実習生

6月14日から7月9日まで、本校の卒業生の森元愛梨さんが教育実習にきています。5年生の教室を中心に、学校の先生を目指して頑張っています。とても熱心に頑張っている姿を見て、是非とも長野県の先生になってほしいなあと思いました。



## 地域とともに歩む学校

もともと金沢は地域と学校が強く結びついており、金沢でしかできない活動や学校行事など、様々な面で支えていただいております。今年は、コミュニティスクールを中心に、読み聞かせはもちろん、普段の授業でも、校外学習でも地域の方にご支援いただきながら学習が深まっていくといいなあと思っています。それだけでなく、さらに地域と学校とがいっしょになって学校も地域も生き生きと活性化することを願っています。6月に入り、早速活動の一步を踏み出し始めました。

### 工作, 楽しい!



黒曜石を探そう!



「ここ、どうやるの?」



書写のフロは金井先生